



あいちの会 NEWS

第28号

発行責任者／森島泰雄 編集／あいちの会NEWS編集委員会

認定NPO法人 あいち骨髄バンクを支援する会 〒464-0006 名古屋市千種区光ヶ丘1-22-7-105

電話&FAX 052(712)0457 E-mail:npoaichi@tj9.so-net.ne.jp HP <http://www.aichinokai.or.jp/>

演劇で知る骨髄バンク

あなたに ～伝えきれない「ありがとう」～

2015年10月18日(日)、17時から、名古屋市東文化小劇場にて当会主催の骨髄バンク普及啓発イベントを行います。当会は毎年、骨髄バンクを知っていただくためのイベントを開催していますが、今年はなんと「演劇」です。多くの方に骨髄バンクの事、病気の事、患者さんの事、ドナーさんの事、ドナー家族さんの事etc.まだまだたくさんの事を知っていただける内容が満載の演劇となっています。以前にもお知らせしたように、豊田市内の演劇が大好きな方々にお手伝いいただき、演じる方々もオーディションで募集。既にお稽古も中盤に入ってきました。骨髄バンクについての正しい知識をお伝えするために勉強会も開催しました。最近ではみんなの本番に対する想いがヒシヒシと伝わってきます。多くの方にご来場いただき、多くの方に骨髄バンクの事を知っていただきたいと思えます。10月18日、是非とも会場に足をお運びください。お会いできること楽しみにしています。



分厚い脚本を手に立ち稽古です

▶ 詳細は「チャンスプロジェクトお知らせブログ」「チャンスプロジェクト実行委員会 facebook」で検索してください。

脚本：足立和久

今回脚本を書くにあたり大切にしたいことの一つは「身近に感じてもらえるリアリティ」です。そこに居る人々、特に患者さん目線での体験をできるだけ鮮やかに描きたいと思い、辛く悲しいことだけでなく楽しいこと、嬉しいことも織り込もうと試みました。テレビや映画の中に見る遠い世界の悲劇のヒロインではなく、観客一人一人が身近に居るかもしれない友達として「佐奈」や「愛美」の存在を感じていただければ、そして観客の方々に関心を持っていただき、患者さんが骨髄移植により助かる一助となれば、これほど嬉しいことはありません。骨髄移植への関心の有無を問わず、一人でも多くの方に是非観ていただきたいと思えます。ご協力よろしくお願いたします。

演出：古場ペンチ

演劇には『人の想いを鮮烈に伝える』という力があります。演劇は観客と俳優が時間や空間を共有するため、舞台上での出来事を自分のことのように体験できるからです。今回の物語には、骨髄移植を受けることになった少女やドナーを中心に、様々な人間模様と『人の想い』が描かれています。演劇という手段を用いることで、「それは決して架空のものではなく、確かに存在するんだ」と少しでも多くの方に感じて頂ければ、演劇が骨髄バンクの普及啓発に役立てるのではないかと考えています。私たち劇作メンバーは、日々演劇の稽古と骨髄移植についての勉強を行っています。心に響くような演劇を必ず作り上げるので、ぜひ観にいらしてください。

キャスト：高木拓希

骨髄バンク普及啓発劇『あなたに～伝えきれない「ありがとう」～』にて「骨髄提供者：谷津」を演ずる高木拓希(ひろき)です。今回、わたしが演ずる「谷津」は、自身の夢の実現と人の命との選択に葛藤する骨髄提供者です。ドナーとしての経験が無く人生経験も浅い自分にとっては、彼の複雑な心境を汲み取り表現するのはとても困難なことでもあります。しかしながら、彼の「命を救いたい」という決意とどこか不器用だけどもたむきな熱意には共感するところが多々あります。骨髄提供は、医師や看護師のように人を治療する技能を持たない私にとって、誰かの命を救うことが出来るまたとないチャンスです。そして提供を待つ患者さんにとっては、このチャンスが未来への希望となります。今回の啓発劇を通して、少しでも多くのチャンスのつながりを広めたいと思っています。

キャスト：伊藤悠乃

実をいうと、先ずこの脚本を読んだ時の感想は「ふーん、これかあ。骨髄移植のお話ね」程度でした。稽古が進んでいく中で、骨髄移植を受けた元患者さんの話を聞かせていただきました。元患者さんは当時のことを語っている時涙しながら、入院当時の事や仲良くしていた同じ患者の方が、亡くなってしまった事を話してくれました。「色々な思いはあるけれど、私は生きたかった」と。元患者さんの話を聞いた夜、初めて脚本をきちんと読めた気がしました。脚本を読みながら涙したのは初めてでした。と同時に患者のこの思いを観に来てくださる方に伝えなければならぬプレッシャーに気がきました。正直、患者の思いをどれだけ伝えられるか分かりませんが、精一杯やらせてもらいます。

ドナー登録会報告 ■ 平成27年4月～平成27年7月

< >内は登録人数

- 4.26 <2> 六ツ美市民センター
 5.11 <8> 豊橋准看護学校1階 第1会議室
 5.15 <15> 豊橋駅南口駅前広場
 5.20 <0> 清須市清州保健センター
 5.23 <4> 豊川市総合体育館(おいでん祭)
 5.23 <10> パークアリーナ小牧(小牧市産業フェスタ)
 5.23 <5> 日本赤十字豊田看護大学
 5.24 <15> パークアリーナ小牧(小牧市産業フェスタ)
 6.1 <1> 刈谷市役所1階101会議室

- 6.8 <3> 小島プレス工業株式会社 本社工場
 6.9 <4> 小島プレス工業株式会社 黒笹技術センター
 6.11 <0> 愛知産業大学
 6.11 <1> 小島プレス工業株式会社 高岡工場
 6.14 <5> 豊川市総合体育館
 6.19 <7> ファイザーファーマ(株)名古屋工場
 6.25 <0> 東浦町役場
 7.15 <1> 刈谷豊田総合病院

献血ルームタワーズ20

平成27年4月1日～7月31日

| 登録日 | 登録人数 |
|-------|------|
| 4月5日 | 6名 |
| 4月12日 | 6名 |
| 4月19日 | 6名 |
| 4月26日 | 6名 |
| 5月3日 | 1名 |
| 5月10日 | 1名 |
| 5月17日 | 9名 |
| 5月24日 | 9名 |
| 5月31日 | 10名 |
| 6月7日 | 2名 |
| 6月14日 | 11名 |
| 6月21日 | 9名 |
| 6月28日 | 3名 |
| 7月5日 | 11名 |
| 7月12日 | 5名 |
| 7月19日 | 7名 |
| 7月26日 | 5名 |



活動報告

平成27年4月～平成27年7月

●会議・打合せ

- 4.12 第4回チャンスプロジェクト実行委員会 とよた市民活動センター活動室1
 4.22 ボラみみ理事会 ボラみみ事務所
 5.19 小島プレス工業(株)登録会打合せ 小島プレス工業(株)労働組合
 5.24 第5回チャンスプロジェクト実行委員会 とよた市民活動センター活動室1
 6.24 ボラみみ理事会 ボラみみ事務所
 6.27 第6回チャンスプロジェクト実行委員会 豊田市青少年センター・談話室G
 7.18 第7回チャンスプロジェクト実行委員会 豊田市青少年センター・フリースペース
 7.22 ボラみみ理事会 ボラみみ事務所

●講演会・勉強会等

- 4.25 チャンスプロジェクト勉強会 とよた市民活動センター
 4.28 ウォークソンワークショップ 在日米国商工会議所事務所
 4.30 ドナー登録、説明会・講演会 豊橋市保健所
 5.23 愛知県学生献血連盟総会、勉強会 愛知県赤十字血液センター
 6.13 チャンスプロジェクト勉強会 豊田市交流館
 6.27 チャンスプロジェクト勉強会 豊田市青少年センター・軽運動室
 7.1 語りべ 中部大学生命健康科学部 保健看護学科
 7.11 チャンスプロジェクト勉強会 豊田市青少年センター・軽運動室
 7.17 語りべ 公立西知多看護専門学校
 7.18 チャンスプロジェクト勉強会 豊田市青少年センター・軽運動室

●財団、全国協議会、関連団体

- 5.26 日本縦断キャラバン 愛知県・名古屋市・愛知県赤十字血液センター
 5.30 全国骨髄バンク推進連絡協議会 全労済東京会館
 総会・代表者会議
 5.31 全国骨髄バンク推進連絡協議会 早稲田大学国際会議場
 設立25周年記念大会

●普及啓発活動

- 4.11 イエローシートキャンペーン活動 イオン熱田店
 5.17 2015ウォークソン 愛・地球博記念公園 地域市民交流センター
 7.5 デンソーグループ ハートフルまつり2015 (株)デンソー本社
 7.5 (株)東海理化 リカタン祭り2015 豊田スタジアム
 7.31 愛知県献血運動推進大会 中区役所ホール

●ボランティアミーティング

- 4.4 スタッフ・ボランティアミーティング 金山献血ルーム5階会議室
 6.6 スタッフ・ボランティアミーティング 金山献血ルーム5階会議室

●贈呈式

- 4.30 イエローシートキャンペーン贈呈式 イオン熱田店

●その他

- 4.18 患者会「はなのきの会」 喫茶「ひとやすみ」
 4.24 会報発送作業 あいちの会事務所
 4.25 献血推進活動 イオン名西店
 4.28 会報発送作業 あいちの会事務所

2015年ウォークソン 国際チャリティ・フェスティバル

在日米国商工会議所中部支部と名古屋国際学園主催のチャリティイベント「ウォークソン」が5月17日(日)、愛・地球博記念公園 地球市民交流センターにて開催されました。毎年多くの方が参加、当会は毎年多額のご寄付をいただき啓発イベントに使わせていただいています。

会場の一角にはチャリティー団体のブースも出展。当会も毎年参加、リーフレットなど配布させていただいています。今年は「ありがとう」の気持ちを文字にいただき、メッセージボードへ貼っていただくという新しい試みも…。子どもさんはお母さんやお父さんへ、お母さんから子どもさんへ。先生やお友達へといろんな「ありがとう」と出会うことができました。会場にはステージも設置され歌やダンスで賑やかでした。チャリティー団体の活動報告などもあり当会は患者さんと登壇。骨髄バンクの必要性をお話させていただきました。多くの方に骨髄バンクの事、患者さんの事を知っていただく機会を提供していただき感謝しています。また、今年も皆様方からのお気持ちを大切に10月開催の演劇イベントを頑張りたいと思います。



「おかあさん、ありがとう」って書いたのかな???

デンソーグループ ハートフルまつり2015 (株)デンソー本社



活動写真をたくさん貼ってPR

7月5日(日)、(株)デンソー本社5号館イベントホール他にて開催された「デンソーハートフルまつり」に参加、ブース出展してきました。今年のテーマは「ともに生きる、〇〇〇と。」あいちの会は、「ともに生きる、もう一人の私と。」をテーマに活動をしてきました。「もう一人の私」は患者さんとドナーさんをイメージしました。

ハートフルまつりはデンソーの社員の方々の社会貢献に対しての想いが強く伝わってきます。東北の方々のブースも多く出展していました。私も福島の桃を購入、美味しくいただきました。

今年はデンソー学園の学生さん5人にもリーフレットの配布をお手伝いいただき、ハートフルまつりでも「ありがとうメッセージ」を書いていただきました。若い方々と一緒に広報しながらイベントも楽しんできました。

(株)東海理化 リカタン祭り2015 豊田スタジアム



活動が終わって笑顔で集合写真

7月5日(日)、(株)東海理化労働組合主催の「リカタン祭り2015」に参加、ブース出展してきました。会場は豊田スタジアム。当会のブースは総合受付横で多くの方が行きかう場所を前回と同様提供していただきました。小さな子どもさんと一緒に家族連れや若い社員の方が多く当会のブースに立ち寄って下さいました。リーフレットを配布したり、「ありがとうメッセージ」を書いていただいたり、いつもよりコミュニケーションを取りながらの活動でした。

昨年の10月のイベントの際お手伝い下さった聖霊高等学校の生徒さん7名も活動に参加。多くの方に骨髓バンクを知っていただくことが出来ました。

若年層に向けての講演活動

5月23日(土)、愛知県学生献血連盟の学生さんに骨髓バンクについて、ドナー登録について愛知県の方と一緒に話をしました。学生献血連盟はスプリング献血、サマー献血、クリスマス献血の年3回、多くの学生さんが参加して献血を呼びかけています。昨年12月に開催したクリスマス献血でドナー登録会を開催していただいたのをきっかけに、骨髓バンクの事をもっと知っていただこうと今回お話しさせていただきました。学園祭などで献血を行う際には是非ドナー登録も開催していただき、若い方の登録を拡大していきたいと思えます。

また、7月1日(水)には中部大学生命健康科学部保健看護学科の学生さんに向けて、7月17日(金)には公立西知多看護専門学校の学生さんに向けて、両校とも患者さんにもご同行いただき、骨髓バンクの必要性、ドナー登録についてお話しさせていただきました。患者さんからは病気になった時の気持ち、治療中の事、ご提供いただいたドナーさんへの想いなども語っていただきました。若年層への「語りべ」活動が登録者拡大につながることを願っています。



患者さんの話を真剣に聞いています

日本縦断キャラバン

全国骨髓バンク推進連絡協議会の25周年記念、日本縦断キャラバンが開催されました。2015年4月24日にキャラバンカー「ゆいまー号」が沖縄県庁で出発式を行い、6月28日に北海道札幌で完走式を行いました。総走行距離は1万222キロ。途中、事故もなく無事完走することが出来ました。愛知県は、5月26日に活動を行いました。前日の25日に桑名駅までゆいまー号を引き取りに行き、その日は2回提供したドナーさんのご自宅の駐車場で一泊。翌26日にはお昼にゆいまー号をバックに県庁でのリーフレット配布から始まり、知事公舎で大村秀章愛知県知事との面会、名古屋市役所で河村たかし名古屋市長との面会、夕方には愛知県赤十字血液センターで大西一功所長と面会し、それぞれ骨髓バンク登録推進への協力をお願いしました。河村市長からは、以前国会議員時代に骨髓ドナーと患者の対面問題に取り組んでいた経験から、是非名古屋で対面についてのイベントをとのお言葉をいただき、改めて身の引き締まる思いをしました。



河村市長、はち丸君と一緒に記念写真

企業内ドナー登録会

小島プレス工業(株)



改めて「チャンス」を確認後ご登録いただきました

今年度も本社工場、黒笹技術センター、高岡工場の3ヶ所で献血と骨髄バンクドナー登録会が開催されました。献血はいつも多くの方にご協力いただき、ドナー登録は今年は8名の方にご登録いただきました。本社工場での会場は食堂横のふれあいコーナー。食事を終えてコーナーにいらしたほとんどの方にリーフレットをお渡しすることが出来ました。献血にいらした男性にリーフレットをお渡ししたら「提供してきたよ。我社はドナー休暇制度があるから良いけど、やはりこの制度がないと提供は大変だね」と、改めて休暇制度や助成制度の必要性を感じました。まだまだ登録者数が不足している中、多くの企業での登録会の開催をお願い致します。

献血ルーム「タワーズ20」での活動

献血ルームでの活動を始めて半年。1月から7月までの登録者数は147名。一人でも多くの患者さんに移植の「チャンス」を、年齢制限・体調の都合などで削除数が登録者数を上回るといふ愛知県内の登録者数減少に歯止めをかけたい、と始まった活動。「登録者数増加」まであと一步です。ボランティアメンバーは毎週日曜日の活動ということで大変ですが、これも「患者さんやご家族の笑顔と出会える」という想いから頑張っています。愛知県赤十字血液センターのスタッフ、行政の方々のご協力を得て、今後も活動を続けていきます。多くの方のご登録を願って…。

どのタイミングでお声掛けをするのが良いかを試行錯誤で行いました。心がけたことは、最初に「今日は献血にご協力頂きましてありがとうございます。」という挨拶を自己紹介と併せて行ったことです。献血を終わった後で説明を聞いて下さり、次回の献血時に登録してくれる方がお一人いました。ひと月前に登録してくれた若い女性もいました。「骨髄提供を2回しましたヨ」というサラリーマンがいました。こういう声は嬉しいですね。

お声掛けすると「登録していますよ。」と云った声が珍しくなくなりました。その時は「登録して頂いている方が否かを判断する方法がありません。次回の献血時にもまた声を掛けてしまおうかも知れませんが、その時は許して下さいね。」と言っていますが、ほぼ全員が「良いですよ。」と笑顔で返してくれます。

直接登録して下さる方と少しでもお顔をみれたりお話ができると、とても幸せな気持ちになり、パワーがいただけます。説明員になったらなおさらにだろうなと思います。涙が出そうになりました。日曜日ですし、来る前はどうしようかなと思って(笑)、行ったら来て良かったなと感じられると思います。確実に活動の成果が出ています。みんなで頑張っ続けて行きましょう!

「いずれは登録しようかと思っていたので話を聞かせて下さい。」と快く登録してくれた方もいらっしゃいました。声掛けを待っていてくれる方もいるということだとも思いました。人の心を読むことは難しいですね。

7名の登録とは凄く嬉しいですね。同じような広報活動を行っても日によって反応はまちまちですが、自分が参加していない日のことであっても励みになります。

「もう登録してますよ」という方が10名以上いて、皆様のルームでの活動普及が効いてきているのかなと思いました。今回お声をかけさせていただいたなかで「すでに登録をしてますよ」とおっしゃられる方が多かったように思います。とてもテンションが上がってしまいました。

印象的だった登録者様は、登録手続きの説明後に「ありがとうございました。」と声をかけたところ、「ありがとうはドナーになってからにしてください。」とカッコいい返しをされた方です。シビれました。

ボランティアの 声

愛知県献血運動推進大会での啓発活動



心こめて笑顔でギフトオスライフを配布

7月31日(金)、名古屋市中区役所ホールにて開催された愛知県献血運動推進大会会場でギフトオスライフ、キティティッシュを配布してきました。日頃積極的に献血にご協力いただいている方々が参加している大会だけあり、快く受け取っていただくことが出来ました。「既に登録しているよ」「提供したよ」「55歳になって卒業したよ」等、嬉しい声がたくさん届きました。骨髄バンクの事を知っていただくための活動は地道な活動です。この活動を続けていかなければ患者さんに移植のチャンスが届きません。一人でも多くの患者さんに生きるチャンスが届くことを願い今後も活動を続けてまいります。



寄付者名簿

～多くの方のご協力に深く感謝申し上げます～

平成27年4月～平成27年7月 順不同・敬称略

| | | |
|----------|-----------------|----------|
| 平成27年4月分 | 東海ろうきんNPO寄付システム | ¥17,300 |
| | 佐古田 瑞夫 | ¥20,000 |
| 5月分 | 安達秀次 | ¥3,000 |
| | 大脇健司 | ¥10,000 |
| | 東海ろうきんNPO寄付システム | ¥17,400 |
| | 鶴飼孝一 | ¥10,000 |
| | 鈴木耕平 | ¥10,000 |
| | 内藤千敬 | ¥10,000 |
| | 鳥居晴彦 | ¥10,000 |
| | ウォーカソン募金箱 | ¥2,657 |
| 6月分 | 東海ろうきんNPO寄付システム | ¥17,300 |
| | ターラさんを支援する会 | ¥500,000 |

| | | |
|----------|--------------------|---------|
| 平成27年6月分 | 匿名 | ¥10,000 |
| | 酒井照子 | ¥10,000 |
| | 鈴木敏生 | ¥49,000 |
| 7月分 | 佐古田瑞夫 | ¥20,000 |
| | 匿名 | ¥10,000 |
| | デンソーハートフルまつりドネーション | ¥2,300 |
| | デンソーハートフルまつり募金箱 | ¥5,000 |
| | 中島義則 | ¥5,000 |
| | リカタンまつり募金箱 | ¥1,964 |
| | 東海ろうきんNPO寄付システム | ¥29,300 |
| | 山田重子 | ¥10,000 |
| | 釘貫亨 | ¥30,000 |

※平成26年度より賛助会費をお納めいただいた方も寄付者名簿に掲載させていただきます。



マンスリーレポートから

H27.8.14 <http://www.jmdp.or.jp/data/>

日本骨髄バンクの現状(平成27年7月末現在)

| | 6月 | 7月 | 現在数 | 累計数 |
|---------|-------|-------|---------|---------|
| ドナー登録者数 | 2,327 | 2,487 | 452,954 | 644,420 |
| 患者登録者数 | 308 | 271 | 2,953 | 45,589 |
| 移植例数 | 113 | 123 | - | 18,489 |

■7月の年齢別ドナー登録者数(現在数)

10代 2,825人 20代 70,615人
30代 143,846人 40代 185,466人
50代 50,202人

■7月の20歳未満の登録者数 296人

注)平成24年7月より集計方法が変わりました

■7月の区分別ドナー登録者数:献血ルーム/591人、献血併行型集団登録会/1,834人、集団登録会/33人、その他/29人

■7月末までの末梢血幹細胞移植(PBSCT)累計数:115件

| 愛知県 | 問合・照会件数 | | データセンター登録数 | | | (移植例数 18,489例、採取数 18,496例) | | | |
|-----|---------|--------|------------|-----|--------|----------------------------|-------|--------|-------|
| | 7月 | 累計 | 7月 | 減少数 | 累計 | 患者居住地 | 移植数 | 提供者居住地 | 採取数 |
| | 5 | 27,301 | 56 | 90 | 19,237 | 1,093 | 1,648 | 1,179 | 1,478 |

採取されたものの移植に至らなかった7例と翌月に移植予定の1例が含まれていますので、移植数と採取数は一致しません。

はなのきだより

4月18日(土)、喫茶「ひとやすみ」を貸切り、患者会「はなのきの会」を開催しました。今回の参加者は15名。遠くは岐阜からも参加いただきました。今までと同様、11時から17時まで休むことなくおしゃべり。泣いたり笑ったりの6時間でした。卵子保存について先輩患者さんからの話を聞いた新米患者さんは不安や疑問が軽減され笑顔になりました。また別の患者さんは自分の事を話しているうちに涙・・・、そして涙している自分を新発見。そんな様子を見ながら、「やっぱり患者会は必要なんだなあ」と改めて感じました。先日、県内の病院の相談員から当会が患者会を開催していると聞き問い合わせがありました。年2回の開催ではありますが、こうした患者会を必要としている患者さんがお一人でもいらっしゃるのであればあいちの会は活動を続けていきます。患者さんの「笑顔」が見たいから・・・。

今後の予定 2015年

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 9月6日(日) | 献血併行型ドナー登録会 (春日井市総合体育館) |
| 9月6日(日) | 献血併行型ドナー登録会 (一宮スポーツ文化センター) |
| 9月12日(土) | 骨髄バンク推進全国大会2015 in 高知 (高新RKC ホール) |
| 9月16日(水) | 愛知県骨髄バンクドナー登録業務担当者研修会 (会場未定) |
| 9月16日(水) | 献血併行型ドナー登録会 (みよし市文化センターサンアート) |
| 9月19日(土) | 愛フェス2015 (愛・地球博記念公園内大芝生広場) |
| 9月20日(日) | 愛フェス2015 (愛・地球博記念公園内大芝生広場) |
| 9月26日(土) | アクトス6時間リレーマラソン (ナゴヤドーム) |
| 9月26日(土) | 献血併行型ドナー登録会 (豊田スタジアム) |

編集後記

会報を送付することにより、当会をご支援いただいている方々に活動を知っていただくことが出来ます。登録会や啓発活動の現場に行くと「会報読んでよ」「頑張ってるね」など声をかけてくださいます。会報の意味を改めて感じています。今後も出来るだけたくさんの方の活動をご報告させていただきます。今後も応援よろしく願っています。
事務局 水谷

事務局だより

○2011年2月16日、NPOあいち骨髄バンクを支援する会は、国税庁より「認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)」として認められました。2016年2月、5年の認定の有効期間が切れるため、新規申請を名古屋市に提出する準備を進めています。申請について何度も名古屋市に問合せ、足を運んでいただいているボランティアさんに「感謝!!!」。再度、認定NPO法人として認めていただけるよう事務局も頑張ります。

○活動の際に使用しているキティティッシュの保管場所としてボランティアさんのご自宅の倉庫を使わせていただいていた。多い時には10,000個、あの大きな箱で20箱です。ご迷惑をおかけしてしまいましたね。何とか事務所におけるよう事務所を整理しました。長い間、保管いただき「ありがとうございました」

○10月に開催のイベントの準備がいよいよ本格的になってきました。今回のイベントは愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、豊田市教育委員会の後援名義も使用させていただくことが出来ました。チラシも8,000枚印刷。チケットも完成しました。さあ、いよいよチケット販売開始です。多くの方にご来場、観ていただけるよう頑張ります。

| | |
|-----------|-------------------------------------|
| 9月27日(日) | 献血併行型ドナー登録会 (豊田スタジアム) |
| 9月27日(日) | 献血併行型ドナー登録会 (あいち自動車学校) |
| 10月10日(土) | スタッフ・ボランティアミーティング (金山献血ルーム5階会議室) |
| 10月11日(日) | 動物フェスティバル2015なごや (久屋大通公園 久屋広場) |
| 10月18日(日) | あいちの会主催啓発イベント (名古屋市東文化小劇場) |
| 10月18日(日) | 献血併行型ドナー登録会 (北区役所7階大会議室) |
| 11月7日(土) | 献血併行型ドナー登録会 (名古屋市立大学川澄キャンパス) |
| 11月14日(土) | 第3回 ぼらマッチ!なごや (愛知大学・名古屋キャンパス) |
| 11月22日(日) | 普及啓発活動 (弥富ライオンズクラブ チャリティーマラソン会場) |

※毎週日曜日 ドナー登録推進活動(献血ルームタワーズ20)

ヤフーカレンダー

予定は順次入ってきますので、最新情報はYahooカレンダーで確認して下さい。*時間など詳細は事務局へお問い合わせ下さい。
http://calendar.yahoo.co.jp/npo_hananoki

ご寄付のお願い

あいち骨髄バンクを支援する会の活動は皆様の善意に支えられています。いただきましたご寄付は骨髄バンクドナー登録の拡大のため、また血液難病の患者さんやそのご家族のお力になれますよう、大切に使用させていただきます。ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

寄付受付

一般寄付

この会の趣旨に賛同し、継続的にご寄付をしていただける個人、企業及び団体。

賛助会員

※企業及び団体 一口30,000円/年
※個人 一口10,000円/年

ボランティアについて

ボランティア会員

この会の趣旨に賛同し、運営や活動に直接関わっていただける方。(会費無料)会報や活動報告、イベント案内、骨髄バンクの情報などをお送り致します。



銀行口座

三菱東京UFJ銀行
金山支店 普通3654780

郵便振替口座

00890-0-76637

あいち骨髄バンクを支援する会は、国税庁より「認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)」として認められました。これにより、2011年2月16日より当NPOにご寄付頂ける、個人・法人の皆様は寄付金控除等の税法上の優遇措置を受けることができるようになりました。(所得税・法人税・相続税)

認定特定非営利活動法人

あいち骨髄バンクを支援する会